

**全国初!**

**キリン × ローソン**

**「ペットボトルが循環し続ける社会」を目指した実証実験を横浜で開始します!**

プラスチック問題は、海洋汚染や温室効果ガス発生などの一因であり、世界共通の課題となっています。プラスチック対策を進めるため環境に配慮した素材への転換や新たなリサイクルの仕組みづくりなどが進められる中、本日、キリンホールディングス株式会社及びキリンビバレッジ株式会社並びに株式会社ローソンが連携し、それぞれのインフラを活用した使用済みペットボトル回収の実証実験を開始しました。この取組は、飲料メーカーと流通・販売業界が一体となって、使用済みペットボトルを回収しリサイクルする全国初の取組です。

本市では引き続き、事業者の皆様と連携してプラスチック対策を進めてまいります。

また、企業の先進的なプラスチック対策を本市ホームページでご紹介することで、多くの市民の皆様がプラスチック問題を考えるきっかけづくりとなるよう取り組んでまいります。

**●実証実験の開始日・実施店舗**

・令和3年7月15日(木)から

・ローソン横浜新子安店(神奈川区新子安1丁目28-7) \*今後、市内の複数店舗で実施予定

**●ボトル to ボトルの促進に向けたペットボトル容器回収の実証実験のイメージ**



ペットボトル減容回収機

- ① ローソン店頭「ペットボトル減容回収機」で使用済みペットボトルを回収  
※ペットボトル5本回収につき Ponta ポイント 1 ポイントが付与
- ② 集まったペットボトルをキリンビバレッジ(株)がもつ自動販売機ルートで収集、ペットボトルリサイクル会社へ供給
- ③ ペットボトルリサイクル会社が、リサイクル樹脂に加工
- ④ 製造されたリサイクル樹脂が飲料メーカーへ供給され、再生プラ 100%のリサイクルペットボトルとして再利用

## ●キリン・ローソン共同記者会見

実証実験をスタートするにあたり、共同記者会見が開催されました。

- ・日 時 令和3年7月15日(木)10時20分~11時10分
- ・場 所 ローソン横浜新子安店(神奈川区)
- ・出席者 キリンホールディングス株式会社 磯崎 功典 代表取締役社長(写真中央)  
株式会社ローソン 竹増 貞信 代表取締役社長(写真右)
- ・来 賓 横浜市 林 文子 市長



### 市長コメント

このたびの、ボトル to ボトルの促進に向けた実証実験のスタート、誠におめでとうございます。  
飲料メーカーと、流通・販売業界が一体となった取組は、全国初です。画期的な試みをスタートする場所として、横浜をお選びいただき、心より感謝申し上げます。子どもから大人まで、どなたでも気軽に参加できる、このリサイクルの輪が、ぜひ広がってほしいと思います。  
今後とも、両社とご一緒に、脱炭素化に向けて、力を尽くしていきます。

## ●実証実験の詳細について

下記のホームページ等をご確認ください。

- ・キリンホールディングス株式会社 記者発表資料

URL: [https://www.kirinholdings.com/jp/newsroom/release/2021/0715\\_01.pdf](https://www.kirinholdings.com/jp/newsroom/release/2021/0715_01.pdf)

- ・株式会社ローソン ニュースリリース

URL: [https://www.lawson.co.jp/company/news/detail/1433567\\_2504.html](https://www.lawson.co.jp/company/news/detail/1433567_2504.html)

## ●企業の先進的なプラスチック対策の取組の紹介

下記ホームページをご確認ください。

- ・横浜市ホームページ「企業のプラスチック対策」

URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/gomi-recycle/pla-taisaku/kigyou/>

お問合せ先	
事業者とのプラスチック対策の連携について	資源循環局 3R推進課長 津島 邦宏 Tel 045-671-2563
キリンホールディングス(株)の取組について	キリンホールディングス(株) コーポレートコミュニケーション部 E-mail: kirin-cc@kirin.co.jp
(株)ローソンの取組について	(株)ローソン コミュニケーション本部広報部 Tel 03-5435-2773